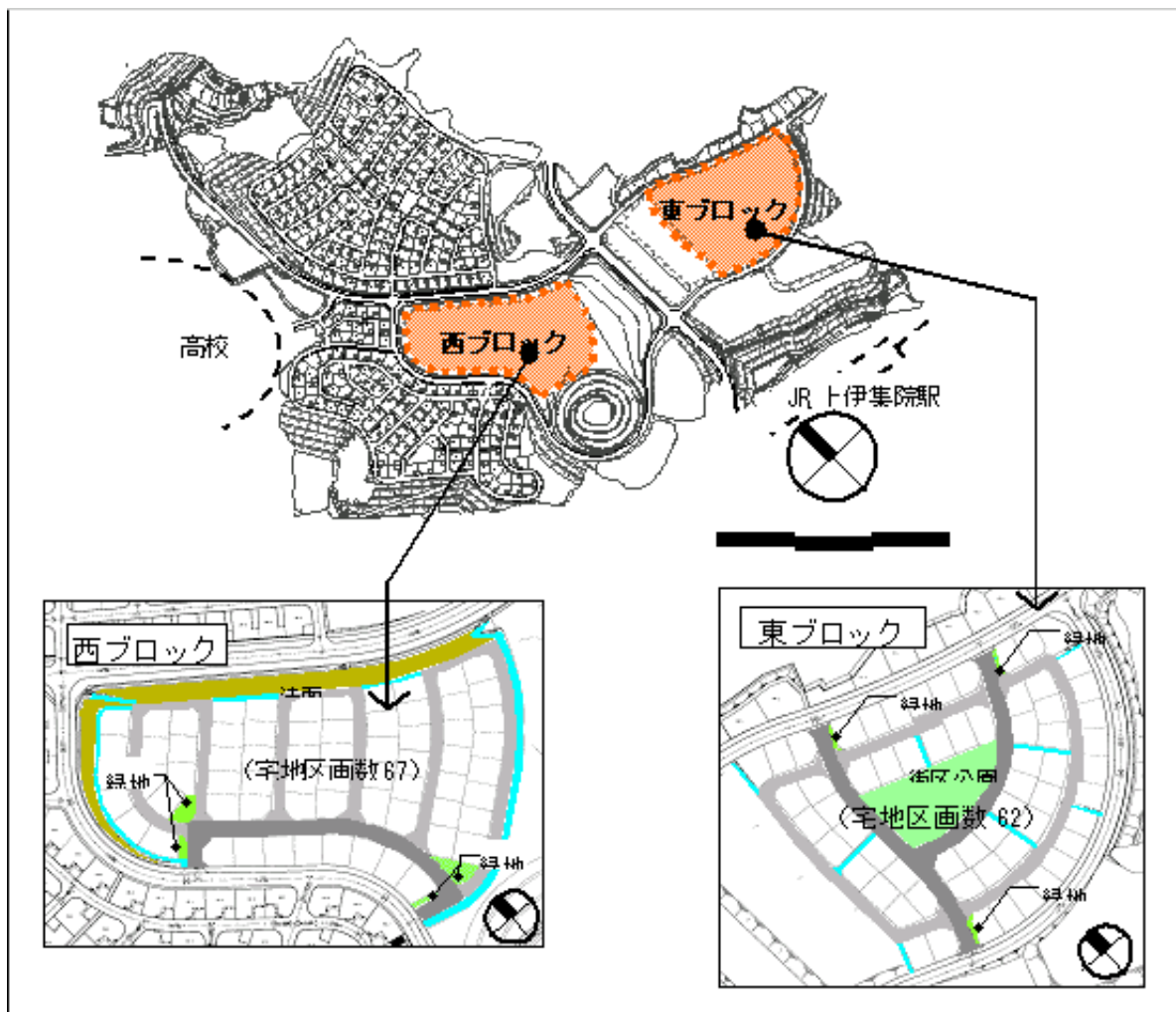


## ■ 松元ニュータウン計画戸建住宅地基本設計



### ◆ 計画内容

■ 松元ニュータウンは、鹿児島市隣接の松元町内で鹿児島県住宅供給公社が開発施行中の戸建主体の団地で、開発面積38.83ha、計画人口約2,400人、計画戸数約700戸である。

当団地は環境共生をテーマに開発され、粗造成の進捗や周辺の土地利用の変更等に伴うとりあい調整とともに、成造成及び住宅供給を具体化する時期にきた。このため、団地内で当初に供給予定の計画戸建2ブロック(東約2.1ha、西約2.4ha)について、基本設計を行った。計画は、供給価格を抑えるために65坪/区画程度

とし、コミュニティのまとまりを重視し、住宅地の骨格となる細街路を基盤とした街区構成や、丘陵地の擁壁等で固くなりがちなまち並みの緑化・再生による緩和、高低差等に対する建築条件の配慮と良好な相隣関係の担保、現地の産出岩や樹木等の活用など、公社開発の団地として周辺の民間開発とは一線を画する整備水準の確保を目指した。